

**令和3年度
岡山三川タイムライン改善検討会説明資料**

検討会の目的、スケジュール

<検討会の目的>

- 本検討会では、令和3年度出水対応の課題に対する振り返り結果を踏まえて、タイムラインの改善の方向性について確認する。

<検討会スケジュール>

時間	検討内容
13 : 30~13 : 35	1. 開会挨拶
13 : 35~13 : 50	2. 令和3年度出水対応の課題と改善の方向性
13 : 50~14 : 40	3. タイムラインの改善 <ul style="list-style-type: none">• 意思決定・危機意識共有• 各機関の防災計画とタイムラインの整合• タイムライン運用・情報共有の簡略化• 各機関内の役割分担の明確化• 行動内容を把握し易い表現方法の改善
14 : 40~14 : 45	4. 連絡事項
14 : 45~14 : 55	5. 講評
14 : 55~15 : 00	6. 閉会挨拶

2. 令和3年度出水対応の課題と改善の方向性

令和3年度出水対応の課題と改善の方向性

令和3年度振り返りアンケート・振り返り検討会

種別	主な意見
タイムライン発動メール	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自機関の防災行動のトリガーにならない ✓ 必要な情報は、他システムより収集
タイムラインに基づく出水対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 他マニュアル・防災計画等で対応 ✓ 出水対応で多忙な中で、タイムラインを運用した防災行動の確認等の対応が困難
タイムライン運用上の工夫、振り返りの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 他マニュアル・防災計画等で対応しているため、タイムライン運用上の工夫を行っていない機関、振り返りでタイムラインを活用していない機関が多数 <p>振り返り検討会成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工夫事例として高梁市版タイムラインを紹介、各機関版タイムラインの必要性を確認 ・行動内容の妥当性を検証する振り返りの重要性を確認
タイムラインに基づく情報伝達	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 従来の情報共有（岡山県総合防災情報システム、FAX・電話等）により余力がない
ポータルサイト	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 特に人的な操作が必要な登録機能、発信機能は、人的な余裕がない ✓ 岡山県総合防災情報システムの入力や従来の情報伝達を行っており、ポータルサイトを活用できない

明らかになった課題

- ①タイムライン運用方法が不明瞭になっている**
 - タイムライン発動の共有の目的が理解できていない
 - 他マニュアルや計画等とタイムラインとの整合が取れていない
- ②運用時に使いづらいタイムラインとなっている**
 - 一部の部署のみ参加したタイムラインであるため、各機関としては使いづらいタイムラインとなっている
- ③運用時の連携がおろそかになっている**
 - 余力がなかったり、システムの情報発信作業が重複してたりすることにより、情報共有がおろそかになっている

令和3年出水対応の課題と改善の方向性

明らかになった課題

① タイムライン運用方法が不明瞭になっている

- ・ タイムライン発動の共有の目的が理解できていない
- ・ 他マニュアルや計画等とタイムラインとの整合が取れていない

② 運用時に使いづらいタイムラインとなっている

- ・ 一部の部署のみ参加したタイムラインであるため、各機関としては使いづらいタイムラインとなっている

③ 運用時の連携がおろそかになっている

- ・ 余力がなかったり、システムによる情報発信作業が重複してたりすることにより、情報共有がおろそかになっている

改善の方向性

① 意思決定、危機感の共有方法の改善

- 意思決定内容や危機感が伝わりやすい、共有方法への改善

② 各機関の防災計画等とタイムラインの整合

- **各機関の防災計画とタイムラインの整合**
 - ・ 定期的な意見照会による、防災計画と整合の取れたタイムラインへの改善
- **行動内容を把握し易い表現方法の改善**
 - ・ 行動項目ごとに総括的に内容把握が可能なタイムラインの表現への改善
- **各機関内の役割分担の明確化**
 - ・ タイムラインに連動した各機関版タイムラインによる機関内の役割分担の明確化

③ 運用時の情報共有の改善

- **タイムライン運用・情報共有の簡略化**
 - ・ 作業手間を減らし、共有が必要な情報に絞った運用・共有方法への改善

TLの機能毎の改善案

① 意思決定、危機感共有

- ✓ 通知型のメールに加えて、参加型のオンライン会議等を試行
⇒ **試行方法を意見交換**
- ✓ 情報共有項目と自機関行動確認項目の差別化（今後検討）

② 防災計画とタイムラインの整合

- ✓ 各機関の防災計画等をタイムラインへ反映し整合
⇒ **意見照会結果を報告**
- ✓ 各機関の防災計画を反映した各機関タイムラインの作成支援
⇒ **旭川中上流等の取組を共有**
- ✓ 行動内容毎に流れを追う「総括表」形式の整理
⇒ **総括表の紹介・意見交換**

③ 防災情報・防災行動の共有

- ✓ Lアラート情報の表示による入力の簡素化
⇒ **共有情報の項目を意見交換**

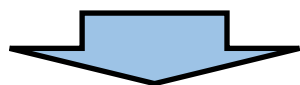
赤文字：本検討会のテーマ

「タイムラインの機能の再確認」が必要

タイムラインの機能の再確認

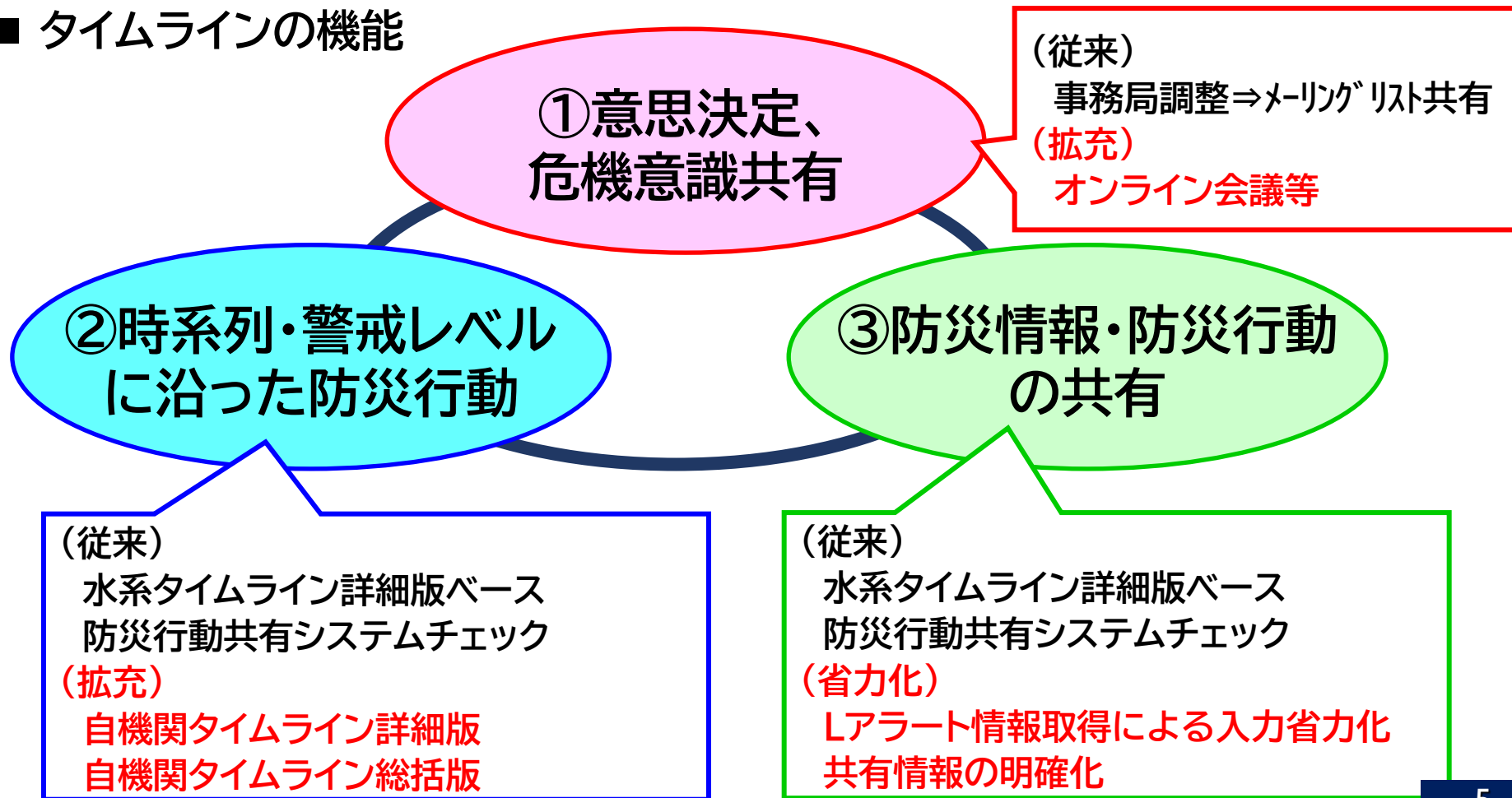
■ タイムラインの目的

- 住民の命を守る、さらに経済被害を最小化することを目的に、防災に関わる組織が連携し、災害に対するそれぞれの役割や防災行動を定める。



タイムラインの目的を達成するためにタイムラインの機能を再確認し、参加機関が連携した取り組みを行う必要

■ タイムラインの機能



3. タイムラインの改善

- ①意思決定・危機意識共有
- ②タイムライン運用・情報共有の簡略化
- ③各機関の防災計画とタイムラインの整合
- ④行動内容を把握し易い表現方法の改善
- ⑤各機関内の役割分担の明確化

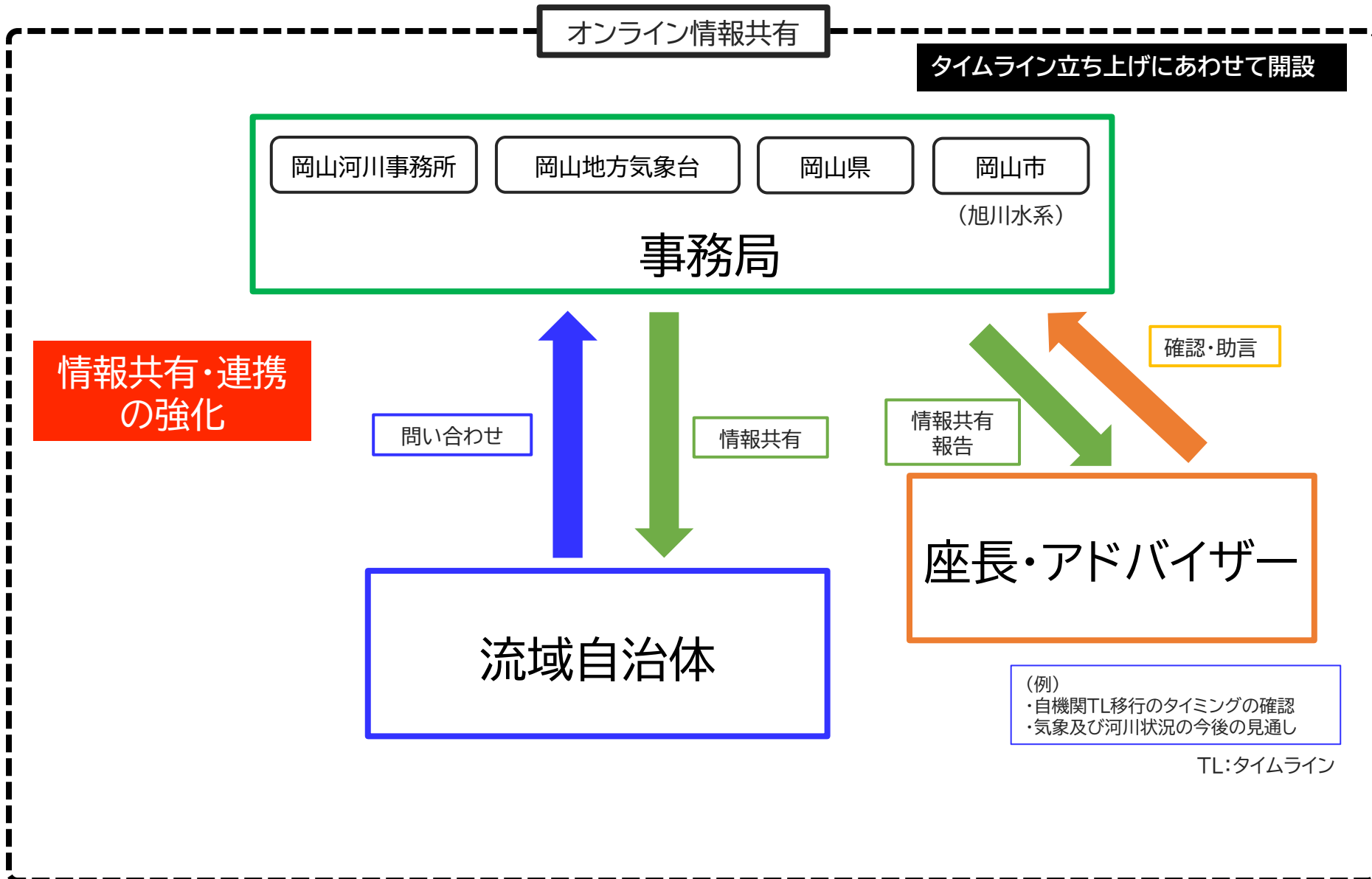
①意思決定・危機意識共有

岡山三川水害タイムライン オンライン情報共有の試行運用

項目	内容
目的	<ul style="list-style-type: none">✓ 台風や大雨に対する危機感を共有する✓ 出水対応に向けた防災対応・日程感の意思統一・意思疎通を図る
対象者	<ul style="list-style-type: none">○流域自治体○座長・アドバイザー：事務局、構成機関への助言等
運用方法	<ul style="list-style-type: none">✓ タイムライン立上げ時から、オンライン情報共有を開始✓ オンライン情報共有は自由に参加、退室が可能✓ オンライン情報共有の内容については、チャットを保存することで、退室後にも確認することができる✓ メーリングリストによる情報共有もこれまでどおり行う
情報共有内容	<ul style="list-style-type: none">○事務局✓ <u>岡山県</u>：防災対応の見通し、河川防災の見通し✓ <u>岡山地方気象台</u>：気象状況の見通し✓ <u>岡山河川事務所</u>：河川防災の見通し
その他	<ul style="list-style-type: none">✓ Microsoft Teamsを活用。

①意思決定・危機意識共有

岡山三川水害タイムライン オンライン情報共有イメージ



②各機関の防災計画とタイムラインの整合 タイムライン意見照会結果の共有

- 振り返り検討会において意見照会を行った結果を反映し、「**タイムライン（詳細版）令和4年度版）案**」を策定
- 意見紹介結果は**赤文字**で反映（別紙参照）

No	行動手順・内容 (第3階層)	開始時刻	終了時刻	実施状況チェック欄																				
				国		ダム		岡山県			倉敷市			井原市		総社市		高梁市		新見市				
				岡山地方気象台	岡山河川事務所	高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所	岡山国道事務所	岡山県土木部	中国電力（新成羽川ダム） <small>（中国四国電力局、高梁川用水土地改良区）</small>	小阪部川ダム 危機管理課	土木部	備中県民局	総務局危機管理課	建設局土木部土木課	保健福祉局保健福祉推進課	総務部危機管理課	建設部建設課	健康福祉部福祉課	危機管理室	建設部土木課	保健福祉部福祉課	防災復興推進課	産業経済部建設課	健康福祉部福祉課
219	放流の予告通知				受	受	発	発	発	受	受	受	受			受			受				受	
220	放流の警報の周知						発	発																
221	<input type="checkbox"/> 開設場所、開設時間の伝達													発		発		発						発
222	避難情報の発表エリアの設定													発		◎		◎						◎
223	避難所の開設箇所の設定													◎		◎		◎						◎
224	<input type="checkbox"/> 避難所管理者・開設者との協議													◎		◎		◎						◎
225	<input type="checkbox"/> 避難所担当職員の確保													◎		◎		◎						◎
226	<input type="checkbox"/> 道路状況等を避難所担当部署と共有													◎		◎	○	◎						◎
227	<input type="checkbox"/> 避難所担当職員の配置													◎		◎		◎						◎
228	<input type="checkbox"/> 地域へ避難所開設の周知													発		発		発						発
229	<input type="checkbox"/> 町内会長へ避難所開設の伝達													発		発		発						発
230	<input type="checkbox"/> 報道機関へ避難所開設の伝達									受				発		発		発						発
231	<input type="checkbox"/> 避難所の開設													◎		◎		◎						◎
232	<input type="checkbox"/> 避難者の受け入れ													◎		◎		◎						◎
233	<input type="checkbox"/> 開設場所、開設時間の伝達									受				発		受		発		発				発
234	<input type="checkbox"/> 避難者の受付													◎		◎		◎						◎
235	<input type="checkbox"/> 救護物資の配布管理													◎		◎		◎			◎			◎
236	<input type="checkbox"/> 避難状況の連絡													◎		◎		◎			◎			◎
237	<input type="checkbox"/> 避難数、容態等の伝達													◎		◎		◎			◎			◎

③ タイムライン運用・情報共有の簡略化 防災行動共有システムの改良

■ 入力簡素化

高梁川防災行動共有システム

確認 レベル確認 **登録** 発信 情報 資料 相互リンク アンケート 意見照会

[09月18日 03:30]

■ TL参照 「登録機能」

想定災害名 台風第14号

TLレベル 機関区分 行動種別 設定

			第1階層：行動項目	未実施
			第2階層：行動細目	実施中
			第3階層：行動手順・内容	完了

TL レベル	No.	防災行動内容	国			
			気象台	河川 事務所	緊急対策 事務所	国道 事務所
0-1		情報の収集				
0-1		気象・台風情報の収集 【継続】				
0-1	1	全般・地方・府県気象情報、台風情報、台風5日進路予報、週間予報の確認		収	収	収
0-1		気象警報・注意報情報の収集 【継続】				
0-1	2	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		収	収	収
0-1		タイムライン立ち上げ（レベル0移行）の意思決定				
0-1		今後の方針の検討				
0-1	3	タイムラインの立ち上げ協議（レベル0（3日前準備））	◎	◎		
0-1	4	台風進路予測、早期注意情報等から0hの設定	◎	◎		

防災行動共有システム 登録機能

高梁川防災行動共有システム

■ TL進行状況登録

想定災害名: 台風第14号

機関 国 組織・所属 岡山河川事務所

防災行動内容が完了していればタイムライン毎の「完了」ボタンをクリックしてください。

TLレベル絞り込み 設定 該当レベル一括

TLレベル	番号	防災行動内容	行動種別	開始	完了
0-1		情報の収集		開始	完了
0-1		気象・台風情報の収集 【継続】		開始	完了
0-1	1	全般・地方・府県気象情報、台風情報、台風5日進路予報、運間予報の	取	開始	完了
0-1		気象警報・注意報情報の収集 【継続】		開始	完了
0-1	2	早期注意情報（警報級の可能性）の確認	取	開始	完了
0-1		タイムライン立ち上げ（レベル移行）の意思決定		開始	完了
0-1		今後の方針の検討		開始	完了
0-1	3	タイムラインの立ち上げ協議（レベル0（3日前準備））	◎	開始	完了
0-1	4	台風進路予測、早期注意情報等から0hの設定	◎	開始	完了
0-1	5	防災体制のスケジュールの設定	◎	開始	完了
0-1		意思決定の周知		開始	完了
0-1	6	タイムライン立ち上げ（レベル0（3日前準備））の周知	発	開始	完了
0-1	7	今後の方針の周知	発	開始	完了
0-1		災害対策本部等の設置準備		開始	完了

		ダム		岡山県						
国		岡山県土木部	新成羽川ダム(電力)	小阪部川ダム	危機管理課	土木部	備中県民局	総務局		

■ 未実施
■ 実施中
■ 完了

行動項目の開始・完了を手動登録

登録した内容は、確認機能に反映

防災行動共有システム 情報取得

改良

高梁川防災行動共有システム

■ TL進行状況登録

想定災害名: 台風第14号

機関: 国 組織・所属: 岡山河川事務所

防災行動内容が完了していればタイムライン毎の「完了」ボタンをクリックしてください。

TLレベル絞り込み: [設定] 該当レベル一括: [開始] [完了]

TLレベル	番号	防災行動内容	行動種別	開始	完了
0-1		情報の収集		開始	完了
0-1		気象・台風情報の収集 【継続】		開始	完了
0-1	1	全般・地方・府県気象情報、台風情報、台風5日進路予報、運間予報の	取	開始	完了
0-1		気象警報・注意報情報の収集 【継続】		開始	完了
0-1	2	早期注意情報（警報級の可能性）の確認	取	開始	完了
0-1				開始	完了
0-1				開始	開始
0-1				開始	開始
0-1				開始	開始
0-1				開始	完了
0-1				開始	完了
0-1	7	今後の方針の周知	発	開始	完了
0-1		災害対策本部等の設置準備	発	開始	完了

Lアラートで取得可能な防災行動は自動で登録
 ※手動と区別するためオレンジ色

手動登録も可能
 ※Lアラートにより手動で確認した場合は赤色に

確認機能に自動反映

国	ダム			岡山県				総務局		
気象台	河川事務所	緊急対策事務所	国道事務所	岡山県土木部	新成羽川ダム(電力)	小阪部川ダム	危機管理課	土木部	備中県民局	総務局
	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収
	発	収	収				収	収	収	収

自動登録対象行動項目 (旭川水害タイムラインの例)

92項目中、35項目を自動化（一部調査中）

赤文字：自動登録対象行動項目（第1階層）

TLレベル	行動項目（第1階層）
レベル 1	情報の収集
	レベル1移行の意思決定
	災害対策本部等の設置
	関係機関への応援要請準備
	リエゾン派遣の準備
	リエゾン派遣の実施
	パトロールの実施
	水防活動（内水）の準備
	樋門・排水・取水ゲート操作の実施
	水防活動の実施
	小中学校の休校
	住民避難（内水）の実施
	ダム操作の準備・放流開始
	指定避難所（高潮）の開設
	高齢者等避難（高潮）の発令
	要配慮者避難支援の準備

TLレベル	行動項目（第1階層）
レベル 2	情報の収集
	レベル2移行の意思決定
	災害対策本部等の設置
	公共施設の運営・催しもの開催状況の放送
	ライフライン情報の放送
	被害情報の放送
	水防活動（内水）の実施
	道路通行止め（内水）の実施
	鉄道の運行停止（内水）
	バスの運行停止（内水）
	ライフライン復旧対応の準備
	停電対応の実施
	自主避難所の運営支援
	水防活動の実施（地下施設（内水））
	利用者の避難（地下施設（内水））
	職員の退避（地下施設（内水））
	水防活動（外水）の準備
	パトロールの実施
	ダム操作の実施
	樋門・排水・取水ゲート操作の実施
住民避難(外水)の準備	

自動登録対象行動項目 (旭川水害タイムラインの例)

赤文字：自動登録対象行動項目（第1階層）

TLレベル	行動項目（第1階層）
レベル 3	情報の収集
	レベル3移行の意思決定
	水防活動（外水）の実施
	リエゾン派遣の実施
	ダム操作の実施
	異常洪水時防災操作に備えた避難対応
	異常洪水時防災操作の実施
	樋門・排水・取水ゲート操作の実施
	鉄道の運行停止（外水）
	ライフライン復旧対応の準備
	自主避難所の運営支援
	指定避難所の開設
	福祉避難所の開設
	高齢者等避難（外水）の発表
	高齢者等避難発表（外水）の放送
	要配慮者避難支援（外水）の実施
	住民避難（外水）の準備
	高齢者等避難（土砂災害）の発表
高齢者等避難（土砂災害）発表の放送	
要配慮者避難支援（土砂災害）の実施	

TLレベル	行動項目（第1階層）
レベル 4	情報の収集
	レベル4移行の意思決定
	避難指示（外水）の発表
	地域限定情報伝達の実施
	避難指示発表の放送
	緊急情報の放送
	住民避難（外水）の実施
	水防活動の実施（地下施設）
	避難指示（土砂災害）の発表
	避難指示（外水）の継続
	避難指示（外水）継続の放送
	パトロール員の退避
	水防活動対応者の退避
	道路通行止め従事者の退避
	樋門・排水・取水ゲート操作員の退避
	鉄道の通行停止対応従事者の退避
	バスの通行停止対応従事者の退避
	避難誘導員・支援者の退避
	土砂災害警戒情報の発表
	避難指示（土砂災害）の継続
避難指示（土砂災害）発表の放送	
利用者の避難（地下施設（外水））	
職員の退避（地下施設（外水））	

TLレベル	行動項目（第1階層）			
レベル 5	レベル5移行の意思決定	リエゾン派遣の実施	被害情報の放送	鉄道の運行停止（外水）
	決壊の通報	関係機関への応援要請	緊急対応の準備	ライフライン復旧対応の実施
	災害対策本部等の強化	救助活動の実施	道路通行止め（外水）の実施	停電対応の実施

④各機関内の役割分担の明確化 自治体版タイムラインの作成経緯

- 平成30年7月豪雨災害を受け、水系内の水害対応に**関連する機関が情報を共有しスムーズな連携**を行うことを目指した、**各河川水害タイムライン**を作成。
- 一方で、各河川水害タイムラインだけでは、**自機関の対応が網羅できていない**ため、**各河川水害タイムラインを活用しづらい**といった課題が寄せられた。
- また、平成30年7月豪雨においては、**庁内連携に関する教訓**（福祉避難所に係る部局間の連携、本部と区本部、各部で決定する事項が不明確等）も明らかになった。
- このため、各自治体内の水害対応における**関係部署間の連携の見える化**を行うことを目指した自治体版タイムラインの作成の取り組みを進める。

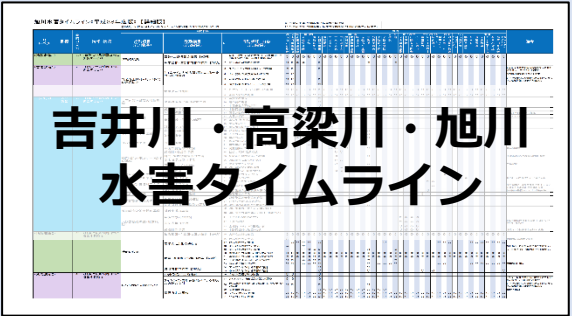


庁内連携の強化



自治体が行う防災対応全般
(自治体の防災対応に係る部局の
対応全般を整理)

多機関連携の強化



多機関に係る防災対応
が中心

避難対応・水防活動
が中心

④各機関内の役割分担の明確化

旭川中上流域 自治体版タイムライン作成の取組み

- 各機関毎のタイムライン作成に向けて、特にハザード情報が少ない中上流自治体での自治体版タイムライン作成に向けて、**中上流域タイムライン策定マニュアル（案）**を作成。
- モデル地域として、**美咲町、久米南町**において自治体版タイムラインを策定。
- 今後、高梁市水害タイムラインや新見市のタイムラインなどの事例も含め、**自治体タイムラインの作成の取組みを進める。**

水害リスク・課題・対応抽出図 中小河川の氾濫



水害リスクの把握（課題・対応の抽出）



防災行動項目の検討の様子

久米南町版タイムライン(素案)

【継続】以降の全レベルでタイムライン体制構築まで継続する行動

TLレベル	目標	情報・状況	行動項目(第1階層)	行動細目(第2階層)	子エフェクト	対応行動															
						水害発生に際しての項目	複数機関が連携する項目	優先度の高い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目	優先度の低い項目					
情報収集 0-1	-7分	→10分以内で雨量や大雨が旭川流域に影響する恐れ	情報の収集	気象・台風情報の収集【継続】	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
意思決定 0-1	-7分	→10分以内で雨量や大雨が旭川流域に影響する恐れ	TL立ち上げ(レベル0-1移行)の意思決定	気象警報・注意情報等の収集【継続】	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レベル 0-1	内容調整	-7分	→10分以内で雨量や大雨が旭川流域に影響する恐れ	災害対策本部等の設置準備	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				市町村災害対策本部等の設置準備	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				避難所の指定	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

久米南町版タイムライン素案

⑤ 行動内容を把握し易い表現方法の改善 「総括表」形式の整理方法の紹介・意見交換

- 行動項目ごとにタイムラインレベル0から5まで一連で行動項目の内容が把握しやすくなる「総括表」形式の整理している事例がある。
- 地域防災計画の行動や地区ごとの行動と整合させやすい。

■ ステージを跨いで**継続する行動項目を横並びに記載**することで、行動の開始・終了時期が一目でわかるようになる。

行動目標	行動項目	《ステージ1 情報収集》		《ステージ2 体制構築》		《ステージ3 要配慮者避難》		《ステージ4 全員避難》		《ステージ5 応急対応》		
		目安時期：発災の2日～半日程度前		目安時期：発災の半日～8時間程度前		目安時期：発災の8時間～3時間程度前		目安時期：発災の3時間程度前～発災まで		目安時期：発災時～		
水防活動の準備・実施	1-14 行動	観測機器の確認										
	1-15 行動	防災施設の確認・点検										
	1-16 行動	防災資機材の確認・確保	2-37 行動	防災資機材の確認・確保								
	1-17 行動	災害時優先電話の使用確認										
	1-18 行動	対応職員の燃料・食料等の確認・確保 [※]	2-38 行動	対応職員の燃料・食料等の確認・確保 [※]								
	1-19 行動	水防活動に向けた人員・機材の待機 [※]	2-39 行動	水防活動に向けた人員・機材の待機 [※]								
				2-40 行動	中央監視装置で施設・水質・水量・施設計測値の監視	3-38 行動	町有財産の緊急使用及び管理運営 [※]	4-33 行動	町有財産の緊急使用及び管理運営 [※]			
						3-39 行動	中央監視装置で施設・水質・水量・施設計測値の監視	4-34 行動	中央監視装置で施設・水質・水量・施設計測値の監視			

- TLでは、行動目標・行動項目・行動細目などのように、類似する防災行動をひとまとめにして、カテゴリごとに記載することで、特定の行動に関係する機関・部署や関連する行動を把握しやすくする「構造化分類」を行う。**構造化分類は「総括表」で行うと整理しやすい。**
- ステージ移行の判断やその時点の災害リスクの状況を把握しやすくするため、**ステージ移行条件等を総括表に記載**する。また、ステージごとに色を決めて統一することによって、参画者の認識共有や視覚的な即応性を高めることができる。

行動目標	行動項目	《ステージ1 情報収集》		《ステージ2 体制構築》		《ステージ3 要配慮者避難》		《ステージ4 全員避難》		《ステージ5 応急対応》	
		目安時期：発災の2日～半日程度前		目安時期：発災の半日～8時間程度前		目安時期：発災の8時間～3時間程度前		目安時期：発災の3時間程度前～発災まで		目安時期：発災時～	
		【共通】早期注意情報で警報級の可能性【中】【高】の表示がある場合、又は台風観測会で日高地方に災害発生が予想される時		【平取地区】警報予告を含む注意報の発表又は2日以内に警報級の可能性【高】表示又は氾濫注意情報(平取)が発表されたとき 【富川地区】大雨警報又は洪水警報の発表又は累加雨量が100mmを超過又は二層谷ダムの放流量が700m/sを超過したとき		【平取地区】大雨警報又は洪水警報又は氾濫警戒情報(平取)の発表又は5時間後に氾濫危険水位超過が予想される時 【富川地区】砂津川の富川水位観測所の受け持ち区間で氾濫警戒情報が発表されたとき 【流域関係機関】上記いずれか早いほうの条件に達したとき		【平取地区】砂津川の平取水位観測所の受け持ち区間で氾濫危険情報が発表されたとき 【富川地区】砂津川の富川水位観測所の受け持ち区間で氾濫危険情報が発表されたとき 【流域関係機関】上記いずれか早いほうの条件に達したとき		【共通】砂津川で氾濫発生情報が発表されたとき	

□：行動項目 ◻：情報項目
※：状況次第で実施する事項

5. 連絡事項

今後の予定

- 本検討会を踏まえ、各機関において令和4年出水期に向けた備えをお願いします。
- 年度明けに担当者が異動となる場合は、タイムラインに関する引継ぎをお願いします。また、連絡先が変更になる場合は、岡山河川事務所までご連絡をお願いします。

